

全国の高校生たちが伝統芸能で共演する「神楽甲子園」が、7月19日(土)、20日(日)に開催されます。大阪・関西万博に出演した阿波おどりが、この舞台にも登場。神楽の魅力を体験できる体験コーナーやグルメなど、楽しみ方も盛りだくさんです！

再び神楽甲子園の舞台へ

徳島県鳴門高校の中川さん・福富さん・上野さんの3人は、1年生のときに神楽甲子園に出場。今回は最上級生として後輩たちと一緒に再びこの舞台に立ちます。



5月3日(土・祝)、大阪・関西万博で徳島県高校合同連として阿波おどりを披露。



鳴門高校阿波踊り部3年生
中川 優依さん 福富 みづきさん 上野 奏菜さん

踊る側も見る側も一体となって楽しめるのが阿波おどりの魅力。さらに、鳴門の渦潮をイメージした衣装や、鳴り物の熱気、部員同士の団結力も見どころです。今年が私たちにとって最後の神楽甲子園。ジャパンエキスポや大阪・関西万博のステージに立った経験を生かして、迫力ある踊りで盛り上げたい。そして、阿波おどりを全国へ、さらには世界へ広めたい！ そんな熱い思いを感じ取ってください！

今年も 神楽甲子園の夏が やってきた！

出演高校

1日目

7/19
(土)

葛巻高校(岩手県)
可部高校(広島県)
加計高校芸北分校(広島県)
瀬摩高校(島根県)
西城紫水高校(広島県)
岩国高校坂上分校(山口県)

浜田商業高校(島根県)
浜田養護学校(島根県)
大迫高校(岩手県)
鳴門高校(徳島県) **特別出演**

2日目

7/20
(日)

高千穂高校(宮崎県)
日野高校(鳥取県)
広島新庄高校(広島県)
禰原高校(高知県)
矢上高校(島根県)
吉田高校(広島県)

江津高校(島根県)
飯南高校(島根県)
千代田高校(広島県)
益田東高校(島根県)
由布高校(大分県)

温泉&グルメで、心もお腹也大満足プラン

9:00 神楽鑑賞
朝ご飯は、鑑賞の合間に食べ歩き



●ハイカラパンの店 舶来堂／畑から届く新鮮野菜を使ったパンや、自家製カステラが並ぶベーカリー。看板商品の「やさい饅パン」は、ぜひ。



●もち・和菓子 宝餅／美土里町は県内有数の米どころ。もち米の産地ならではの餅菓子がそろそろ。おはぎやゴマ団子のほか、季節限定の和菓子も。

14:00 混雑を避けてちょっと遅めのランチ



●鶏鹿(ケイロク)／「あきたかた焼き」を提供するお好み焼き店。鶏の白湯スープと鹿のボーンブロスを使ったラーメンや、鹿肉のカレーも人気。

15:40 1日目が終了！ 温泉で汗を流して帰ろう



●天然ラドン温泉 岩戸屋／「天の岩戸」伝説にもゆかりのある天然ラドン温泉が楽しめる施設で、露天岩風呂やサウナも完備。

神楽の世界にどっぷり漬かるプラン

11:30 まずは腹ごしらえから！



●うどん・そば 権兵衛／鬼より辛い！のキャッチコピーでおなじみの名物「夜叉うどん」。鑑賞前のパワーチャージにぴったり。

12:00～13:00 神楽鑑賞

13:00 神楽体験に挑戦



●神楽体験館・和楽／神楽面の絵付け体験(体験料500円～)やミニ舞台での演技体験、神楽クイズなど楽しみながら神楽が学べる。

14:30 神楽鑑賞

16:30 閉会式までしっかり見届けたら、お土産を買って帰ろう



まんじゅうやげ
●萬珠沙華／昨年8月にオープンした花屋。神楽で使用する御幣や鉦(ちゃんちき)、手蜘蛛など神楽グッズを販売しているので、お土産にどうぞ。

今月の

市長コラム



自分が自分らしく暮らせるまちづくり

こんにちは。市長の藤本悦志です。

安芸高田市では、7月を『人権啓発強調月間』と定め、人権啓発やハラスメント防止の取り組みを進めています。

近年、社会全体が一人一人の尊厳をより大切にするという方向に動いています。「言ってはいけない言葉」や「とってはいけない行動」について、法令やマニュアル、規定が定められるようになってきました。例えば、ハラスメントに対する社会全体の認知が深まり、一昔前までは、「少々ことは我慢するのが当たり前」とされた場面が、今では「ハラスメントに当たるのでは」「人権を侵害しているのでは」と問題として共有できるようになりました。つまり、職場や学校、地域、さらには家庭においても

相手の立場に立った言動が求められる時代になってきているということです。

「昔は良かった」と語るのではなく「今がより良くなっている」と胸を張れる社会にしていくなめには、こうした変化に対応できるよう「人権感覚と知識の向上」が必要不可欠です。

人権は誰が特別な人のためにあるものではありません。皆さん一人一人が持っている「人権」を互いに尊重し合える場を増やしていきましょう。

安芸高田市に暮らす、皆さんの人権が尊重され、自分らしく暮らせるまちであり続けるよう、「人権啓発強調月間」を通じて、自分にできることを考えてみませんか。



ハイ！スクール

吉田高校と向原高校の
特色ある活動を
シリーズで紹介しします。



地域おこし協力隊
松川 拓馬

向原高校

一人じゃないから「できた」が増える

向原高校には、生徒の「分からない」に寄り添う、もう一つの放課後があります。その名も桜窓塾(おうそうじゅく)。同窓会(桜窓会)全面協力のもと、放課後無料塾として数学・英語・英会話の3講座を行っていましたが、今年度からは、中学までの範囲に不安を感じている生徒をサポートする「数学基礎」を加えた計4講座を開講しています。対象は「もっと勉強したい!」と思う生徒。講師は元教員の向原高校OB、多文化共生推進員、地域おこし協力隊員が務めています。

塾では、大学受験に向けた補習のほか、学校の授業で聞きそびれたことや、家庭学習でつまづいたところも講師に質問できます。課題や範囲を一方的に与えられるのではなく、自分のペースで学べる環境です。



数学を教えている講師の小野先生

勉強する意欲を持ってもらえるような指導を心掛けています。模試など発展的な問題がほしいということであればプリントと解答を合わせて作成するなど、意欲ある生徒へのお手伝いも精一杯行っています。



向原高校Instagramで詳しく発信しています！
ぜひこちらもフォローしてください。
Instagram @mukaihara_high_school



広島県立向原高等学校
向原町坂丸山10006-1 ☎46-2322

